

法人又は団体による推薦

(秋田市農地利用最適化推進委員候補者の推薦および募集に関する要綱第3条第2項)

令和8年3月31日現在

番号1

第5区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
吉田 孝司	男	68	農業	H29. 7～ R4. 6～現在 R6. 6～現在 R8. 1～ 過去歴	秋田市農地利用最適化推進委員 農事組合法人アクティブファーム 理事 秋田県農業共済組合監事 向野自治会長 JA職員、JA向野支部長、JA新あきた総代	稲作 施設園芸 果樹 露地野菜	法人42.3ha 個人4.0ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
農事組合法人アクティブファーム	佐々木 誠一	農業(農産物の生産販売)	7名	組合員	推薦していない		
<p>(推薦理由) 地域農業の状況をよく理解されており、農地利用最適化推進委員を三期9年を務める中で農地の集積と担い手育成に努めた実績を評価する。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 農協職員(営農指導員)としての経験が豊富で地域の現状と生産技術指導には精通している。 現在は専業農家としてまた、生産法人の理事として活躍され、本市農業への認識・理解度はかなり高い水準にあると評価している。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 元JAの営農指導員として、生産組織の育成や農家指導の経験も豊富である。地域農家の信頼も厚く、良き相談相手である。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 特に中山間地における集積、耕作放棄地の解消など担当地域を越えて活動し、その実績は顕著であります。 また、新規就農者の育成と栽培技術指導にも尽力されている。</p>							

番号2

第5区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
佐々木 晃	男	60	農業	H19. 3. 1～現在 H26. 11. 10～現在 H29. 7. 21～現在 過去歴	芝野転作組合(大豆)事務局長 芝野堰土地改良区総代 秋田市農地利用最適化推進委員 JA新あきた芝野支部長 JA新あきた職員	稲作 露地野菜	水田17.2ha 畑地0.1ha
推 薦 者							
組織の名称	代表者等の 氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への 推薦		
			人数	資格、要件等			
秋田なまはげ農業協 同組合芝野支部	支部長 佐藤 亘	農業施設の維持管理 転作の取り組みや確認等	15名	集落内農家と近隣農家 関係者	推薦していない		
<p>(推薦理由) 被推薦者は、最適化推進委員を三期9年務め、農家の付託に答えてきました。 今後も基盤整備地区の法人指導・農地の集積・耕作放棄地の未然防止のため活躍していただきたく推薦しました。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 専業農家として、生産現場でいろいろな課題解決に向け知識を会得し、直面する課題に対応しています。 農業情勢にも明るく、また地域農業活性化のための良き相談役として精力的に活動している。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 過去に農協職員として農業全般にわたる様々な知識は豊富であり、退職後も研修会等に参加し幅広く学習しており、十分な経験と知識を持っている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 生産組織の運営や、活動計画の作成及び実践等、リーダーとして地域農業をけん引した実績は大きい。 今後も若手農家の良き相談役として更なる活性化を望んでいる。</p>							

第5区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
佐々木 強	男	75	農業	H29. 7. 1～現在 R2. 7. 1～現在	秋田市農地利用最適化推進委員 雄和飼料増産組合長 中ノ沢自治会役員 JA秋田なまはげ総代 雄和土地改良区総代 JA秋田なまはげ和牛部会幹事	稲作 畜産	水田4.2ha 黒毛和牛5頭
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
秋田なまはげ農業協同組合中ノ沢支部	支部長 佐々木 長寿	農業施設の維持管理 転作の取り組みや確認等	15名	集落内農家と近隣農家関係者	推薦していない		
<p>(推薦理由) 被推薦者は中山間地域(耕作条件不利地)で、離農される方の農地を引き受け規模拡大しながら安定的な経営を目指し、集積と遊休農地の解消に向けた意欲的な活動に対し評価している。 地域農家の信頼もあり農地利用最適化推進委員として継続していただきたいと思い推薦するものである。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 中山間地でも沢入地の圃場が多い地域で、試行錯誤しながら現在に至っている。 情報収集や課題解決に向けた取り組みも実践しており、農業の現状も把握していて、地域リーダー的役割を担っている。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 畜産部門を見ると、畜産クラスター事業を取り入れ、WCS生産に取り組んできた。 現在は、雄和飼料増産推進組合長として若い世代の畜産農家の育成に努めている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 農家人口が著しく減少する地域で、JA支部活動や自治会活動に積極的に参加・協力し、活性化した実績は、大いに評価したい。</p>							

番号4

第1区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
長澤 吉成	男	59	農業	R4. 3 R7. 3	秋田市旭川筋土地改良区水路管理人 同改良区総代	稲作	2ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の 氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への 推薦		
			人数	資格、要件等			
秋田なまはげ農業協 同組合寺内支部	古井 金壽	農業全般	45名		推薦していない		
<p>(推薦理由) 長年の稲作技術を基本にし都市化農業経営の構築に努力していただきたい。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) いままでの認識から抜群です。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 30年以上も農業従事(知識・経験)多様です。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 秋田市旭川筋土地改良区水路管理人、同総代 JA秋田なまはげ寺内支部の役員</p>							

第1区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
藤嶋 卓也	男	45	農業	H16. 6. 1~ H31. 3. 31 R2. 7. 20~現在 R7	秋田なまはげ農業協同組合 秋田市農地利用最適化推進委員 JA秋田なまはげ理事	稲作	2ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
金足地区振興会	会長 藤原 正三	金足地区住民の親睦・融和と地区振興を図ること	18名	金足地区内の町内会長	推薦していない		
<p>(推薦理由) 現在、土地改良事業に伴い、農業法人の役員の一員として、これからの貴重な担い手として期待されている。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 15年間農協職員として働いた実績があり十分評価できる。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 農地利用最適化推進委員としての6年間、JA職員として15年間学んだ知識と経験は評価できる。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 消防団員として地域住民の生命と財産を守る活動は評価できる。</p>							

第1区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
鎌田 一	男	67	農業	S62. 4. 1 H20. 5~ H27. 4. 1 H30. 4. 1 R2. 7. 20~ R7~	農政協力員 JA町内支部長 JA秋田なまはげ総代(JA新あきた兼) 追分地区支部長会副会長 同地区支部長会会長 秋田市農地利用最適化推進委員 JA秋田なまはげ理事	稲作	7ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
金足地区振興会	会長 藤原 正三	金足地区住民の親睦・融和と地区振興を図ること	18名	金足地区内の町内会長	推薦していない		
<p>(推薦理由) 現在、農地利用最適化推進委員として、又、JA秋田なまはげ理事、金足地区基盤整備推進協議会会長として、精力的な活動をしており、地域の中心的な存在であり、農地利用最適化推進委員として適任と考え、推薦したい。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 自ら営農していることもあり、国や地方の農業政策に関心を持っており、本市農業への認識・理解度は相当高いものがある。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 高校卒業と同時に兼業農家(現在は専業)として、農業経営を実践しており、知識・経験は豊富と考える。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) これまで金足西体協理事、秋田市消防団金足分団長、鳩崎町内会役員として活動してきており、現在JA秋田なまはげ理事として精力的な活動を続けており評価できる。</p>							

第4区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
鎌田 文市	男	65	農業	H27. 6. 1 H28. 11. 1 R1. 5. 20 R2. 7. 20~	農事組合法人かみさんない 代表理事 秋田なまはげ農業協同組合 総代 秋田県農業共済組合 協議会部長 秋田市農地利用最適化推進委員	稲作 大豆 枝豆 野菜	水稲56ha 畑作24ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
岩見三内地区会長会	田口 郁夫	会員相互の親睦を図り相互協力により地域発展と町内会運営向上に寄与する。	22名	町内会長	推薦していない		
<p>(推薦理由) 岩見三内地区の唯一の農業法人の理事長として、積極的に地元の農業生産に関わり経験と人物共に申し分なく、関係団体からも厚く信頼されており推薦に値する人材である。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 現状の農業情勢を十分に理解している、又、地域の農地保全や引き受手のない農地を積極的に集積している。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 広大な水稲作付面積を計画的に作付けしている他に転作作物も自己販売し収益に貢献している。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 地域に雇用を求め積極的に採用している又、地域の共同作業には重機等を提供し感謝されている。高齢化が進んでいるなかこの様な行動は評価に値する。</p>							

第1区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
保坂 正真	男	51	農業	H29. 7. 21~	秋田市農地利用最適化推進委員	稲作	33ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
飯島農地保全会	保坂 重彦	構成員による農地維持活動を通じ、農用地・用水路・農道等の地域資源及び農村環境の保全を図ることを目的とする。	8名	農業者	推薦していない		
<p>(推薦理由) 被推薦者は、稲作を長年にわたり精力的に展開し、強い使命感と責任感で地域の中心的存在として活躍しており、今後も地域農業の発展に向けての活動に強い意欲をもっていることから、強く推薦します。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 農地利用最適化推進委員として、すでに三期にわたり活躍しており地域農業や農家情報に精通している。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 日頃から農業技術の習得と普及に精力的に取り組んでいる。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 保全会の構成員として農村環境の保全、また農地利用最適化推進委員として遊休農地の未然防止・解消等、積極的に努めている。</p>							

第1区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
中嶋 庄悦	男	74	農業	H29. 7. 20~ R8. 7. 19 H29. 5. 1~ R9. 4. 30 R4. 3. 20~	秋田市農地利用最適化推進委員 秋田市生涯学習奨励委員 町内会長	稲作	1.5ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
上新城地区振興会	渡辺 良雄	自治活動及び地域振興に係る活動	約400名	地域内居住者(戸主)	推薦していない		
<p>(推薦理由) 退職後、親の農業経営を引き継ぎ、種子生産活動を続ける(耕壌会)の役員として知識や技術にこれまでの農地利用最適化推進委員としての経験を生かし地域農業の振興発展に貢献している。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 農業及び里山が荒廃しつつある現状を憂い食料生産を担う農業こそは国の基なりとする強い信念で活動している。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 種子生産活動を通じて、本市の主要作物である良質米の生産に向けて栽培技術の向上やスマート農業の実践に指導的役割を担っている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 元上新城地区体育協会の会長や現上五十丁町内会の会長等社会教育活動や自治振興活動に積極的に取り組まれている。</p>							

第3区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
榎 繁和	男	66	農業	S55. 5 R元. 7 R4. 7  R4. 8 R5. 7	国鉄 土崎工場入社 JR東日本秋田総合車両センター退職(助役) JR東日本テクノロジー秋田整備センター退社 (課長)  (農)上町ファーム副代表 農地利用最適化推進委員	稲作 野菜	田0.6ha 畑0.4ha  中間管理機構 への貸出
推薦者							
組織の名称	代表者等の 氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への 推薦		
			人数	資格、要件等			
農事組合法人上町 ファーム	榎 昌範	集落営農型法人による農産物の生産販売	13名	農業を営む者で、住所または土地が地区内にあるもの。農業に従事する個人であって住所または土地が地区内にあるもの	推薦していない		
<p>(推薦理由) 多くの地域活動をはじめ、JAなまはげの南地区支部長、農事組合法人上町ファームの副代表、多面的機能支払交付金事業活動団体の役員などを務めており、今後も地域農業の発展と農地の保全に尽力していただきたく、委員に推薦いたします。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 年々厳しさを増す資材や燃料費の高騰、気候変動にも深い認識を持っている。また、ほ場整備が進む本市(南部)の農業についても、高齢化に伴う農業者の減少に対応するため、法人化の必要性を良く理解している。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 農事組合法人上町ファームの副代表として、米の生産から法人経営まで深く携わっているほか、個人農家として、畑地では代々続く野菜栽培・販売を行い、JA直売所へ出荷しているなど、米、野菜ともに知識・経験は豊富である。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 町内会役員、防犯協会役員などの地域活動の他、農家のとりまとめ役としてJAなまはげ南地区の支部長も務めている。また、多面的機能支払交付金事業の泥上げや、草刈り団体の役員にもなっており、日頃から農地の維持保全活動に積極的に取り組んでおります。</p>							

第1区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
保坂 正真	男	51	農業	H29. 7. 21~	秋田市農地利用最適化推進委員	稲作	33ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
飯田長野実行組合	保坂 正二	飯田長野地区の農業関係者組合 ほ場および水路管理、会員相互の親睦・情報交換	76名	飯田長野地区の耕作者 および地域土地所有者	推薦していない		
<p>(推薦理由) 飯島地区基盤整備事業を推進するために結成された農業法人の代表を務めており、飯島地区の農業関係者の信頼も厚く、不作付け地や水路管理の受託者として農地の保全活動も行っている。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 最適化推進委員として3期9年にわたり活動しており、知識・経験ともに充分兼ね備えている。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 稲作を中心に農業に従事し、基盤性事業を推進するため設立した農業法人の代表として、事業計画などの作成にあたった。また、整備後の高収益作物について調査研究を重ねている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 後継者不足が問題化する中、地域のほ場を維持するため法人化に尽力し、農地の集約化に取り組んでいる。</p>							

第3区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
嵯峨 卓夫	男	49	農業	H31. 4~R3. 3 R3. 4	園芸振興センター 農業	稲作 ダリア 等	
推薦者							
組織の名称	代表者等の 氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への 推薦		
			人数	資格、要件等			
豊岩中島町内会	佐藤 正	豊岩中島地区の振興と発展	61名		推薦していない		
<p>(推薦理由)                      農業経験等から地域の信頼を得ている。                      農業に従事し温厚な性格と強い責任感で、地域の中心的存在としてご活躍している。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)                      担い手への農地集積や耕作放棄地の防止・解消に貢献できること。</p> <p>(農業に関する知識・経験)                      水稻、転作作物として、ダリア栽培等に取り組んでいる。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)                      消防団に所属し、地域のコミュニティづくりやなまはげなどの地域行事に貢献している。</p>							

第2区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
荻原 豊	男	74	農業	S46. 4 H19. 6 H27. 5 H29. 7 R3. 6	秋田県信用農業組合連合会入会 秋田県農協電算センター常務(23年3月退任) 秋田市農政協力員(令和6年6月終了) 秋田市農地利用最適化推進委員 JA秋田なまはげ理事(令和6年6月退任)	稲作	2.6ha 自家:1.2ha 受託:1.4ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
JA秋田なまはげ旭川地区支部長会	会長 金子 一則	旭川地区の組合員の情報伝達や情報交換を担うと共に協同して農業生産力の増強と生活の合理化を図り、組合員の経済的、社会的地位の向上を図ることを目的とする。	約200名	JA秋田なまはげの正組合員	推薦していない		
<p>(推薦理由) 地域の就農者が減少していく中、耕作放棄地等を解消すべく先頭に立って生産組合(非法人)を立ち上げ積極的に営農活動に取り組み14年目となる。三期の実績・経験により地域の実情を最も把握していることから、引き続き農地利用最適化推進委員として更なる活躍を期待している。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 国の農業制度や県・市の方針等良く勉強しており、営農活動に関しても前向きな発想を持っています。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 農業者としての自覚を持って何事にも取り組んでおり、その真摯な姿勢は地域からも大きな信頼を得ている。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 生産組合の管理農地のうち一部は他組合へ移管、同じ地区内での新規受託等農地の集約に努めており、今後も地域の農地を守っていくものと期待している。</p>							

第2区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
阿部 政志	男	54	農業	H20. 4~R8. 3	通沢町内会連絡員	稲作	10.2ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への推薦		
			人数	資格、要件等			
赤平水利組合	村越 春雄	池沼の营造修築、揚水機の運転、施設管理・水路改修修繕とその他必要な事業	44名	農地所有者・耕作権取得者	推薦していない		
<p>(推薦理由)                      次世代のリーダー的存在であり、近年は耕作依頼も多く、地域での信頼も厚い。情報収集に長けており、近年の農業情勢を考慮しながら安定的な農業経営を営んでおり、周囲の期待も大きい。前回は1年程度の活動であったが地域農業に大きく貢献しており適任であると考えられる。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度)                      地域内外の状況を把握し、耕作放棄地や担い手不足を大きな問題と捉え新規就農者へのフォロー遊休農地の活用方法等を地域で検討するなどしている。</p> <p>(農業に関する知識・経験)                      事業継承に向け現在は主務者として農作業を行っている。地域の代表的担い手として期待している。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動)                      農地、耕作に関する相談対応、また地域計画の重要性の周知を行い、今後の地域農業について関係者との協議を行っている。</p>							

第1区域							
被推薦者(推薦を受ける者)							
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	
				年月	職名・役職・委員名等	営農類型	経営規模
伊藤 貞美	男	74	農業	H20. 6. 20～ H28. 8. 23～  H29. 7. 20～ H30. 9. 27～	秋田なまはげ農業協同組合総代 下新城笠岡西部地区圃場整備事業推進協議 会会長 秋田市農地利用最適化推進委員 農事組合法人笠岡ファーム代表理事	稲作 野菜	37ha
推薦者							
組織の名称	代表者等の 氏名	活動の主たる目的	構成員		農業委員への 推薦		
			人数	資格、要件等			
新城川土地改良区	理事長 保坂 真人	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農 業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生 産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する事 を目的とする。	1,714名	当改良区内で受益を有 する者	推薦していない		
<p>(推薦理由) 下新城笠岡西部地区基盤整備事業推進協議会会長として、地域の関係受 益者をまとめ事業推進に尽力していると同時に、地域の中心 的農業法人経 営者としての信頼も厚い。</p> <p>(農業情勢や本市農業への認識・理解度) 地域農家の耕作依頼を引き受け、十五年ほど前から水稲の外、野菜との複合経営を行っている。また平成29年からは秋田市農地利用 最適化推進委員として活躍している。</p> <p>(農業に関する知識・経験) 40年以上前から農業経営に携わり粗植栽培などを率先して取り入れ、低コスト農業に取り組んでいる。</p> <p>(地域における活動など、これまでの活動) 地域のリーダーとして町内、農協など各種団体の役員を歴任し活躍している。また地域の農地を守るため平成30年に農事組合法人を設 立し、代表理事として手腕を振るっている。</p>							